

第62回全国国保地域医療学会 in 千葉県

開催日:令和4年9月16日・17日

会場:かずさアカデミアホール



コロナ・自然災害時代のニューノーマルを見据えた
 これからの地域医療構想、地域包括医療・ケアの展望
 ～地方再生こそ、日本の未来を担う～

第 62 回全国国保地域医療学会 学会長

海保 隆 (千葉県:国保直営総合病院君津中央病院病院長)

第 62 回全国国保地域医療学会 副学会長

安蒜 聡 (千葉県:大網白里市立国保大網病院病院長)

尾形 彰 (千葉県:松戸市立総合医療センター病院長)



◆ 学会の内容 ◆

研究発表(口演、ポスター討論)、宿題報告、特別講演、
 シンポジウム、国保直診開設者サミット、展示会等

◆ 主 催 ◆

- 公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会
- 公益社団法人国民健康保険中央会
- 関東甲信静地区国民健康保険診療施設協議会
- 関東甲信静地区国民健康保険振興協議会
- 千葉県国民健康保険団体連合会
- 公益社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会

全国から参集していただいた、参加者に向け挨拶をする学会長

特別講演

演題:チバニアンと房総の地質

講師:岡田 誠

茨城大学理学部教授
チバニアン申請チーム代表



第62回全国国保地域医療学会

コロナ・自然災害時代のニューノーマルを見据えた
これからの地域医療構想・地域包括医療・ケアの展望
～地方再生こそ、日本の未来を担う～

第62回全国国保地域医療学会 特別講演

9月16日(金) 10:50~11:40

チバニアンと房総の地質

講師 岡田 誠
茨城大学理学部教授
チバニアン申請チーム代表

司会 海保 隆
第62回全国国保地域医療学会会長
国保直営総合病院君津中央病院病院長



国保直診開設者サミット

テーマ:

新興感染症、大規模自然災害、人口減少社会を見据えたこれからの地域医療構想と地域包括医療・ケアのあり方
～Covid19、地震・豪雨・台風災害を経験して～

- 司会者：藤本 照夫 (国診協開設者委員会委員長)
海保 隆 (第62回全国国保地域医療学会会長)
- 助言者：高木 有生 (厚生労働省保険局国保課長)
- 発言者：岩田 利雄 (千葉県東庄町長)
太田 洋 (千葉県いすみ市長)
保科 郷雄 (宮城県丸森町長)
三枝 智宏 (国診協常務理事)
- 特別発言者：原 勝則 (国保中央会理事長)

ポスター討論会場の様子 《ポスター討論(59題)》



口演会場の様子 《口演発表(142題)》



国診協コーナーや若手の会によるカフェコーナーも設置されていました。



「若手の会」

国保診療施設に勤務する若手医師により構成される会

学び、交流、次世代育成などを目的として2022年に発足された。

参加資格

- ・ 医師年数概ね25年以内
- ・ 国保診療施設に勤務

興味のある方は、検索してみてください。

シンポジウム

テーマ：“まったなし！”の医師働き方改革
～それぞれの地域における医師働き方
改革へのチャレンジ～

- 司会者：大原 昌樹(国診協副会長)
尾形 章(第62回全国学会副会長)
助言者：坪井 宏徳(厚生労働省医政局医事課医師・
看護師働き方改革推進官)
発言者：野村 幸博(千葉県：国保旭中央病院病院長)
安蒜 聡(第62回全国学会副会長)
黒木 嘉人(国診協常務理事)
特別発言者：島崎 謙治(国際医療福祉大学大学院教授)



閉会式

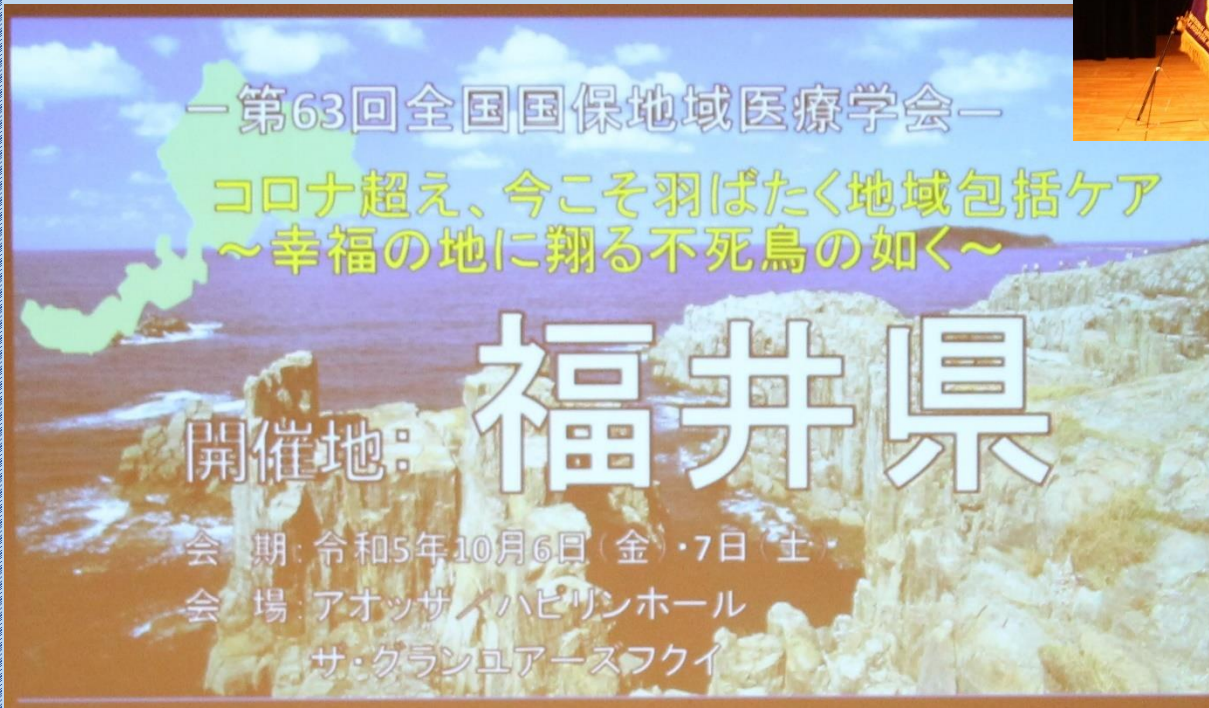
第63回全国国保地域医療学会

開催地：福井県

会期：令和5年10月6日(金)・7日(土)

会場：アオッサ、ハリピンホール(2会場)

交流会：ザ・グランユアーズフクイ



学会長: あおい町国民健康保険名田庄診療所

所長 中村 伸一

副学会長: 若狭町国民健康保険上中診療所

所長 岡本 敏幸

副学会長: 越前町国民健康保険織田病院

病院長 根本 朋幸

コロナ超え、今こそ羽ばたく地域包括ケア
~幸福の地に翔る不死鳥の如く~